

平成18年度事業計画

[Ⅰ] 国立歴史民俗博物館の事業への支援

(1) 調査研究活動等の援助

① 委任経理金の支出

(2) 広報普及活動の支援

① 博学連携に対する支援（小・中・高校の博物館学習の推進）

② ボランティア活動の支援（友の会会員のボランティア活動への参加等）

[Ⅱ] 歴史民俗関係の図書等の発行・頒布

(1) 歴博総合展示案内の発行・頒布

・ 日本語版 増刷 2,000部

・ 英語版 増刷 500部

(2) 歴博企画展図録等の発行・頒布

① 「日本の神々と祭り 神社とは何か？」（3月21日～5月7日） 2,000部

② 「佐倉連隊にみる戦争の時代」（7月4日～9月3日） 1,500部

③ 「歴史の中の鉄炮伝来」（10月3日～11月26日） 1,500部

④ 「縄文文化の扉を開く」 1,000部 ※増刷（平成12年度企画展図録）

(3) 歴史系総合誌「歴博」の発行・頒布

・ 年6回（隔月）発行・各1,000部

(4) 絵葉書等の製作・頒布

・ 9種・各2,000部

(5) 国立歴史民俗博物館研究報告等の発行・頒布

・ 6種・各200部

(6) 歴博ブックレットの発行・頒布

- ・新規発行 1種・2,000部
- ・増刷 2種(⑩・⑲)・各1,000部

(7) その他書籍の発行・頒布

- ・「佐倉の軍隊」増刷 1,000部

[Ⅲ] ミュージアムショップの事業

(1) 商品の仕入・販売

(2) 販売するグッズ等の開発及び販売促進等

- ・オリジナルグッズ 江戸図屏風しおり・根付・風呂敷 他

(3) 全国の博物館図録の相互販売

- ・147館・848種(平成18年3月1日現在)

[Ⅳ] 友の会事業の実施

(1) 「友の会ニュース」の編集・発行・配布(隔月・年6回)

(維持会員・普通会员には、歴史系総合誌「歴博」を同封配布)

(2) 友の会講座

① 友の会講座

- ・企画展示にあわせた解説講座等 年数回 講師：歴博教員

② 古文書講座

- ・近世(初心者向け) 年5回程度 講師：歴博教員
- ・近世(中・上級) 月1回・年12回開催(4月～3月)

③ 自主講座・講演会等

- ・地域と軍隊についての自主学习(研究会・読書会) 月1回・年12回

(3) 見学会 (会員による会員のための見学会) 年4回程度

(4) 歴史の旅 年1回 2泊3日 講師: 歴博教員

(5) 他博物館友の会との共催講演会 年1回程度